

僕の父は母を殺した

青年僧侶の会主催 連続研修会

お お や ま ひ ろ と

講演 / 大山寛人氏



2015.1/28 水

15:00～17:00

[受付・開場 14:30～]

本願寺神戸別院3階本堂

神戸市中央区下山手通8丁目1-1

参加費：1000円

■お問い合わせ■
本願寺神戸別院
TEL：078-341-5949

後援：兵庫教区参与会『蓮華会』

大山寛人



2000年3月1日(当時12歳)に母親が死去。
当時は事故死と説明されていたが、その2年後に父親が逮捕され、
保険金目的で父親が母親と自身の養父を殺害していたことが発覚する。
まだ幼い僕にはその事実を受け入れる事ができず生活は荒れ果てる。
—自らの手で殺してやりたい—
父親、自身の運命を恨み憎悪する日々。
そして、その苦しみから逃れるために繰り返された自殺未遂・・・
それから数年後の2005年4月27日。
広島地裁で父親に死刑判決が下される。
ふと、頭に浮かんだのは仲の良かった家族の姿。
—本当に保険金欲しさに殺害したのか？—
死刑が執行される前に殺害した理由を直接聞きたい。
父親が逮捕されてから3年半ぶりの再会。
保険金目的ではない、事件の真相を知った。
そして苦悩、憎悪、葛藤の果てにある答えにたどり着く。
—生きて罪を償ってほしい—
しかし、その願いは叶わず、2011年6月7日に上告棄却され死刑が確定した。
その後、自身の中である思いが芽生えた。
被害者遺族としての苦悩。
加害者家族としての苦悩や加害者家族への差別問題。
そして、死刑制度についての考えや経験を世に伝えたい。
死刑について考える切っ掛けを作りたい。
父親の死刑確定から1年後の2012年6月7日。
早稲田大学で第一回講演会を筆頭に、全国各地の高校、大学、
施設などで講演会を実施。龍谷大学での講演もあった。
2013年6月には、朝日新聞出版より自身初の著書「僕の父は母を殺した」を出版。
新聞や「フライデー」「実話ナックルズ」「週刊朝日」などの
取材を受け掲載される。また、2013年6月にNHK「ハートネットTV」
日本テレビ「NNNドキュメント13」に出演し、TVを通じて自身の思いを伝えた。



著書『僕の父は母を殺した』
朝日新聞出版

本願寺神戸別院

〒650-0011 神戸市中央区下山通8丁目1番1号
TEL : 078-341-5949

電車でお越しの方は

阪急神戸線→神戸高速線「花隈」駅より、徒歩1分
阪神本線・山陽電車→神戸高速線「西元町」駅より、徒歩3分

お車でお越しの方は

- 阪神高速からお越しの場合
阪神神戸線「京橋出口」より国道2号線を西へ
弁天町交差点を右折、北長狭通の1本北を東へ
- 山手幹線からお越しの場合
「下山手通7」の交差点を南下、突き当たりを左折

※地下に60台収容の立体駐車場がありますので
お車でお越しの際はご利用ください。

